

高付加価値×人手不要を実現！
「温泉活用型スマートヘルスツーリズム」
宿泊施設の導入モデル

株式会社 竹屋旅館

温泉活用型スマートヘルスツーリズムは、

「温泉」「観光」「健康食」に「IoTコンシェルジュシステム」を組み合わせた新しい旅。

旅行者のカラダとココロの状態にあわせてプランをご提案。

温泉の健康効果に加え、メディシェフの健康食、アクティビティなど

非日常的な楽しみの中で健康回復や増進を図ると共に、

旅行後の日常にも繋がる気づきが、

旅行者や大切な方の豊かな日常をもたらしていきます。



心身を整える

温泉

観光

温泉の健康効果に、ヘルスケア専門家と共に構築したアクティビティ。動画によるヨガやサイクリングをご体感ください。



健康ガストロノミー

健康食

健康食の専門家であるメディシェフがつくる健康美食。地域の特産を使った、身体も心も喜ぶ、全く新しい食事体験を。



健康の見える化

IoTコンシェルジュシステム

スマートウォッチなど、健康データを図るスマートデバイスや、専門家によるアンケートを使って健康レポートを作成します。

IoTコンシェルジュシステムとは

健康状態の見える化

✓IoTデバイスを貸し出し、旅中のバイタルデータやアンケートを取込み、旅後に健康レポートを自動配信

✓過ごし方×健康状態を重ねることで、カラダとココロがどう変化したかという「気づき」を提供

体験価値の向上

✓旅前のアンケートをもとに、最適な旅のプランをリコメンド

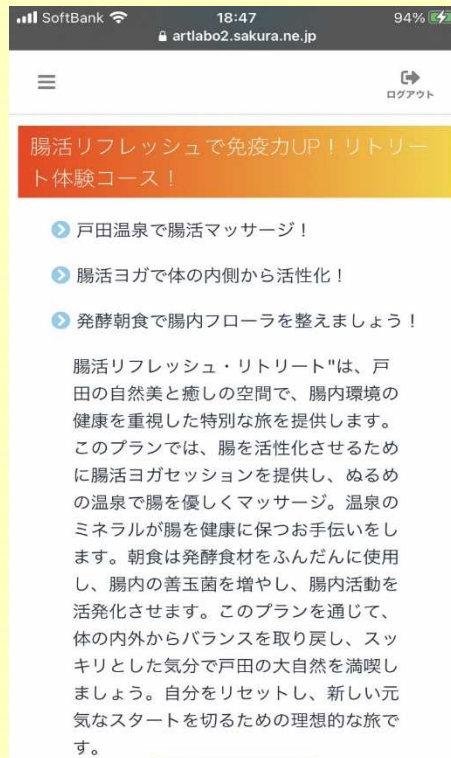
✓旅後の健康レポートをもとに、日常におけるヘルスケアサービスや次回の旅提案を行い、リピート率向上を図る



旅行者は無料アカウントにログインし、旅の前後の「ココロ」「カラダ」データを入力すると、最適なツアー提案と健康レポートを受け取れる

<旅前>

ユーザーの「ココロ」と「カラダ」のスコアに基づく最適なツアーをご提案



<旅後>

旅後レポート（旅前後のチャートや専門家コメント）を自動配信



貸出用fitbitとも連携



旅行者は無料アカウントにログインし、旅の前後の「ココロ」「カラダ」データを入力すると、最適なツアー提案と健康レポートを受け取れる

「カラダ」
低スコア

西伊豆の宿によるプラン造成一例

「ココロ」
低スコア

快眠

腸内環境

ストレス発散

地域の
非日常体験

～癒しの快眠～戸田の大自然と文化を感じる究極のリラックス体験コース！

Heda, Shizuoka City

旅のポイント①
戸田の自然と歴史を感じるサイクリング

旅のポイント②
腸活ヨガで体の内側から活性化！

腸活ヨガで体の内側から活性化！

旅のポイント③
発酵朝食で腸内フローラを整えましょう！

腸内フローラを整えるために、発酵食品を取り入れることが、腸内フローラを整える第一歩。発酵食品の効果とは、腸内環境を整えること。腸内環境を整えることで、免疫力を高め、健康な体づくりをサポートします。

旅のポイント④
鬱気味と夕映えの丘まで爽快サイクリング！駿河湾と富士山と夕陽を味わおう！（90分）

旅のポイント⑤
戸田温泉でリフレッシュ！

「からだにやさしい」温泉の入り方

穴場スポット「健康の森」を散策！

旅のポイント⑥
戸田塩体験！

旅後は、レポートだけでなく「日常」の健康改善にもつながるサービスの提案や、体験したスマートデバイスの販売機会に

<旅後>

旅後レポート（旅前後のチャートや専門家コメント）を自動配信



コンシェルジュシステムの活用により、ガイド・インストラクター不要の「個人旅行対応型」を実現。事前予約不要で、無関心層も参加容易に。



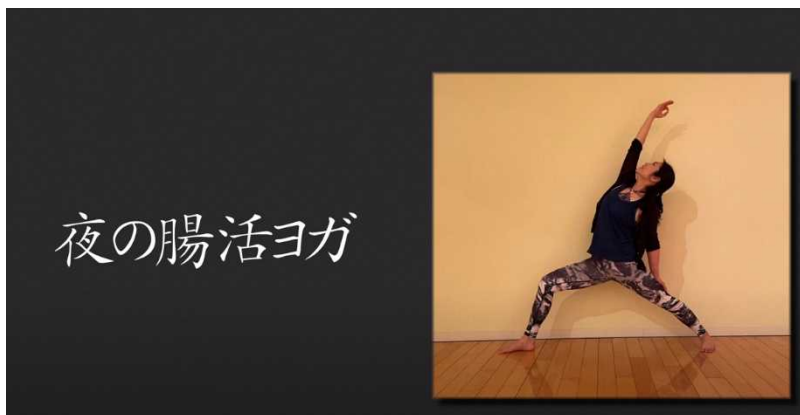
企画型旅行（団体）



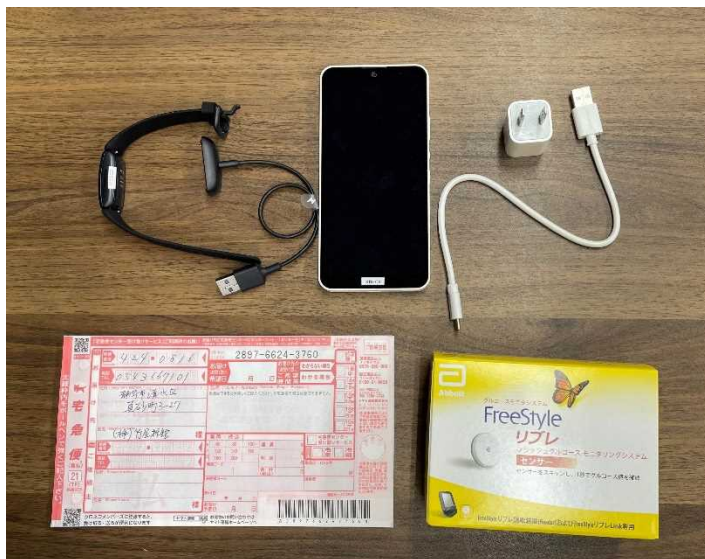
着地型旅行（個人）

ツアー造成時の最大の負担である「人数が集まらないと赤字」をクリアし、宿泊施設や旅行会社を取り入れやすい仕組みに

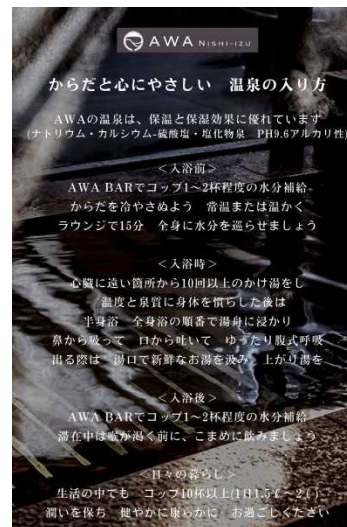
温泉・アクティビティのコンテンツとして、宿泊施設が簡単に使えるマニュアル等を提供



アクティビティ (ヨガ動画)



スマートデバイスの貸出キット



温泉の入り方マニュアル

コラム #1

温泉で「こころ」と「からだ」の健康増進

人間総合科学大学教授兼静岡国立大学客員教授
医学博士
時光 一郎

日常的にストレスが蓄積する現代では、「こころ」と「からだ」のリラクゼーションが不可欠です。

温泉入浴はストレスを低減し健康増進に寄与する効果があるとされ、多くの研究結果が報告されています。特に、自律神経系（生体機能を常時調整する神経系）への作用が注目されています。

「こころ」と「からだ」を活性化にする交感神経と、休ませる副交感神経がバランスを取りながら、私たちを支えています。

温泉の効果は、温泉入浴だけではなく、温泉地の環境や非日常的な行動など様々な要因が複合的に作用していると考えられます。

温泉の効果をあなた自身で是非実感して下さい。

独立行政法人国立高等専門学校機構
沼津工業高等専門学校
National Institute of Technology (KOSEN), Numazu College

沼津高専コンテスト同好会と連携し、LINEビデオ通話を利用したヨガポーズの無人サポート（姿勢採点・ChatBot）を開発

日本医食促進協会と連携し、メディシェフを活用した健康食メニュー開発プログラムを提供

<知識の習得>

メディシェフ資格を学び、健康食（医療・栄養・調理）についての基礎知識を自身に蓄積できます



<マーケティング>

各施設が取り込みたいターゲット層を検討し、健康食メニューの方向性をコンサルティング



商品名	麹と本格スパイスのドライキーマカレー！低糖質なソイライスで！
商品コンセプト	気になる糖質を大幅にカットしてるのにガッツリ食べ応えのあるドライカレー
キャッチコピー	麹のパワーで腸元気！ごはんを食べなくても満足できる！
商品ターゲット	健康を意識する30代女性
商品説明	スパイスとトマト酸やしょうゆ酸、味噌、などの発行調味料で味付けしたカレーはルーを使わずに小袋不使用でもあります。更にごはんをソイライス(ソイライス)へ変更することで糖質を大幅にカットしました。
商品の差別化ポイント/強み	ごはんを食べなくても満足できるカレー/発行調味料を使うことで健康意識を高める
商品価格	590円(税込)

<レシピ開発支援>

医師・管理栄養士・メディシェフ有資格者によるレシピ開発の後押し。先進事例の勉強会も。



①利用者の付加価値向上と②横展開の可能性調査を目的に、AWA西伊豆（沼津市戸田）とホテルジーハイブ三島（三島市）を対象に以下のトライアルを実施

トライアルの概要

- 実施期間：2023年11月1日～12月末
- 対象施設：AWA西伊豆（沼津市戸田/観光ホテル） ホテルジーハイブ三島（三島市/ビジネスホテル）
- 対象者：対象施設の宿泊者（一般宿泊者のうち関心者のみ） **計104名（戸田40名・三島市64名）**
- 測定項目：①心身健康スコア（職業性ストレス簡易票を参考にココロとカラダの各3項目）
②ヘルスデータ（ウェアラブルセンサーをもとに睡眠スコア及び心拍数）
- 実施内容
 - ・チェックイン前またはチェックイン時にコンシェルジュシステムにログインし、旅前時点での測定項目①②をアンケートを形式で入力すると、推奨プランが提案される。参加者はそれを参考に旅を楽しむ。
 - ・チェックアウト時点（旅後）での測定項目①②を再度入力する。旅前後のスコア比較やレポートがシステムより提供される。

トライアル実証の結果

■付加価値向上

- ・全ての項目において心身スコアが低減、ストレス緩和効果が示唆。
- ・お勧めプランを実施した参加者は、実施しなかった参加者に比し、リラックスや快眠において有意な効果。お勧めプランによる有意性を確認。
- ・自然型観光地だけでなく都市型観光地（三島市）でも健康改善効果を確認。
- ・旅前はヘルスツーリズム無関心層でも、旅先での提案が参加動機になり、旅後の気づきや効果に繋がるため、無関心層への有用なアプローチにもなりえる。

■横展開の可能性

- （導入した宿泊施設の声）
- ・導入準備において、システム面では特段の負荷なく実施できた。
 - ・コンテンツの構築やプラン作りについては負荷が大きく支援が必要。
 - ・食提供については周辺の飲食店と連携。周囲の事業者と連携することは重要。
 - ・運用面においてはシステムがほぼ自動化で提供できるため、負荷はほぼなし。運用に人手を割かなくて良いのは大きなメリット。

滞在前後の心身スコアの変化

	滞在前	滞在后	有意差
イライラ	2.30±1.68	1.88±1.25	p=0.162
緊張	2.30±1.60	1.72±1.18	p=0.039
不安	2.51±1.68	1.79±1.28	p=0.013
疲れやすい	3.77±1.95	2.35±1.73	p<0.001
胃腸が悪い	2.60±1.72	2.19±1.78	p=0.115
よく眠れない	3.19±2.11	2.02±1.73	p=0.001

お勧めプラン実施・未実施のスコア比較

	プラン実施	プラン未実施	有意差
イライラ	-0.62±1.99	-0.19±1.94	p=0.634
緊張	-0.86±2.15	-0.24±1.34	p=0.009
不安	-1.24±1.84	-0.14±1.68	p=0.184
疲れやすい	-1.57±2.18	-1.14±1.93	p=1.000
胃腸が悪い	-0.14±1.53	-0.57±1.83	p=0.183
よく眠れない	-1.90±2.47	-0.33±1.59	p=0.025

これまでの旅行者獲得とは異なる導線で、「健康」に関心のあるターゲット層の獲得を目指す

想定されるターゲット

個人のお客様

- ・健康に関心のある予防群
 - 自分の将来の健康維持に不安を持っている人
 - 健康数値で気になる数値がある人
- ・生活習慣病患者・予備軍

法人のお客様

- ・健康経営を推進する企業
 - 特に無関心層の動機付けに悩む企業
- ・ヘルスツーリズムのプラン造成に取り組んでいる旅行代理店

販売戦略

- ・ヘルスツーリズムプランを紹介するポータルサイトからのオンライン集客
- ・SNSマーケティング



- ・「ヘルスツーリズムプラン」をとりまとめ大手旅行代理店等へ商品提案
- ・糖尿病協会や健康保険組合など健康・病気に関わる団体や検診センターとの連携
- ・健康経営を推進する企業の福利厚生プランの一つとして展開

横展開のための導入先として「静岡県内の宿泊施設」を想定し、収益モデルを考察

宿泊施設が導入する上での課題

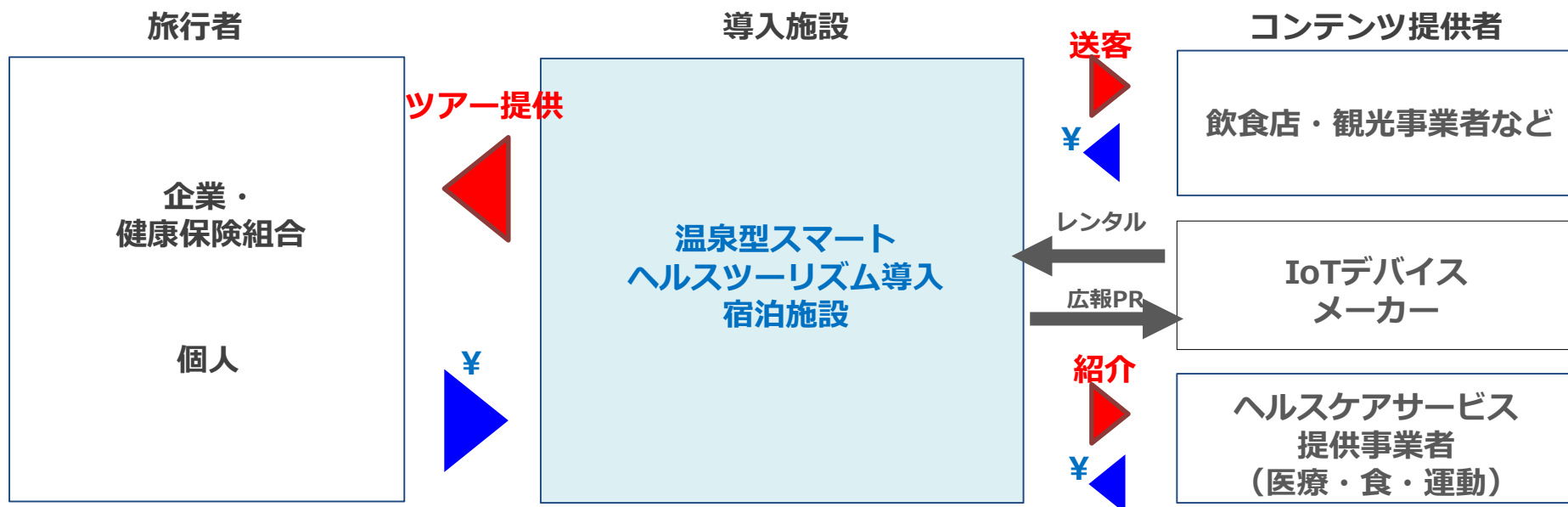
① 導入コスト

② 運営における人手

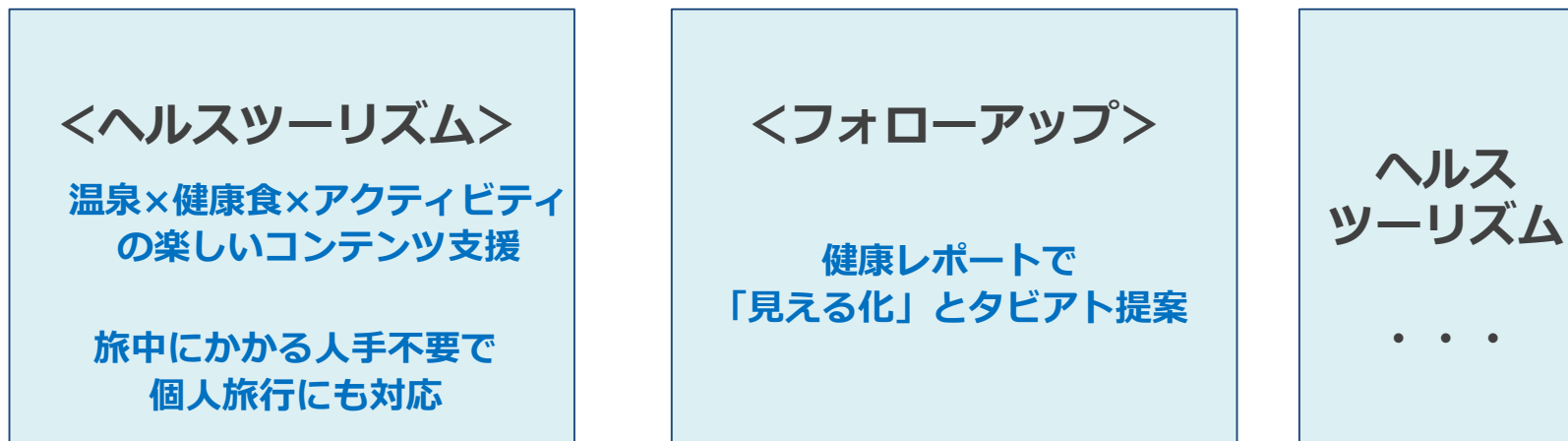
③ 黒字化の目途

解決策のご提案

- ・システム利用料はサブスクモデル、導入時のコンテンツ開発支援をオプションにすることで低価格での導入を可能に
- ・ガイド不要・説明不要の人出フリーモデル
- ・新規獲得やコンテンツ事業者への紹介料など複数の収益源で1年目から累積収支の黒字化を目指す



ヘルスケアサービス事業者と連携し、タビアトのフォローアップも含めたパッケージ提供で、「日常」からの動機付けをはかり、リピートを促す他、企業ニーズにも対応していく



旅後に、健康レポートをもとにした
「オンライン診療・健康相談」（オプション）を提供

旅中

旅後

旅・・・



34.5万名の医療従事者会員を有する医療人材紹介プラットフォーム、医療DXプラットフォームにて事業を展開するMRT(株)と連携予定



同一の提供が可能な機能

スマートデバイスによる
健康ログサービス

データ蓄積と分析による
コンテンツ改善

ツアー後の
健康レポートサービス

お客様向けの
説明マニュアル

システム・オペレーション
運用マニュアル

温泉の入り方・楽しみ
方マニュアル



施設ごとにフォローが必要な機能



健康食メニュー開発機能

メディシェフを活用した知識習得
やレシピ開発支援
全国にいるメディシェフ有資格者
のネットワークも活用可



アクティビティ開発機能

ヨガ動画などの同一提供可能な
コンテンツを活用
他施設の様々な事例を横展開

利用者増により蓄積される強み

蓄積データに基づく
コンテンツ改善

既存利用者向けの
新ツアーPR

導入施設同士の
連携支援

静岡県全域・全国への展開を可能にする仕組みを構築し、伊豆モデルを横展開



静岡県を「温泉×ヘルスツーリズム」で
ウェルネスツーリズム先進県に